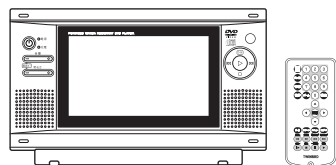
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

ポータブル
防水DVDプレーヤー

# VD-J711
# 取扱説明書

■このたびは､お買い上げいただきまして､
　誠にありがとうございました｡
■この取扱説明書をよく読んでから使用し
　てください｡
　不適切な取扱いは事故につながります｡
■この取扱説明書は必ず保管してください｡

RX0508A

● もくじ



本機を使用できるのは日本国内のみで、
国外では使用できません。
This unitis is designed for use in
Japan only and cannot be used
in any other country

# ご使用上のご注意



※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン､仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

# 安全上のご注意　必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

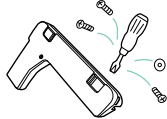


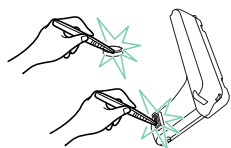
## バッテリーパック、コイン形リチウム電池について

### ⚠ 危険

禁止　火の中に投入したり加熱しないでください。

電解液が吹き出したりして破裂の原因になります。

分解禁止　バッテリーパック自体の改造をしないでください。

液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

禁止　金属端子を針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

電極がショートすると破裂、発火の恐れがあります。

禁止　バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。

破裂、火災の原因になります。

### ⚠ 警告

禁止　コイン形リチウム電池は、幼児の手の届くところに置かないでください。

お子様が飲み込んだりすると、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

### ⚠ 注意

強制　リモコンに使用しているコイン形リチウム電池は次のことを守ってください。

- 指定以外（CR2025）の電池は使用しないでください。
- 極性⊕⊖に注意し、表示通りに入れてください。
- 長期間（1ケ月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

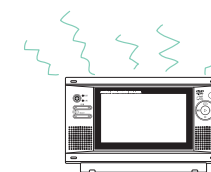


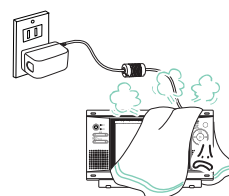
## 本体について

### ⚠ 警告

分解禁止　お客様ご自身で分解や修理をしないでください。

火災・感電・故障の原因になります。

プラグを抜く　煙がでたり、変なにおいや音がする場合は、すぐにバッテリーパックやACアダプターをコンセントから抜き、販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

異常のまま使用すると火災・感電の原因になります。

禁止　使用中は、本体やACアダプターを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、火災やケースの変形の原因になります。風通しの良い状態でご使用ください。

禁止　レーザーの光源をのぞき込まないでください。

レーザー光が目にあたると視覚障害をおこすことがあります。

プラグを抜く　内部に水が入った場合は、電源を切り、バッテリーパックやACアダプターを抜き、販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

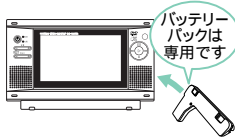
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

強制　浴室等の水回りで使う場合は必ずバッテリーパックを使用してください。

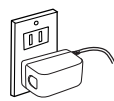
ACアダプターは使用しないでください。感電や故障の原因になります。

## ⚠ 警 告

**専用のバッテリーパック(VD-BA36LT)を使用してください。**

強 制

電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

**専用のACアダプターを使用してください。**

強 制

専用のもの以外を使用すると、火災や故障の原因になります。

**濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。**

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

**自動車などの運転中や歩行中は絶対に使用しないでください。**

禁 止

交通事故や転倒の原因になります。

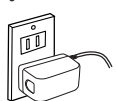
**航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。**

強 制

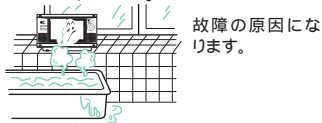
本製品が出す電磁波により、航空機内の計器に影響を与える恐れがあります。

## ⚠ 注 意

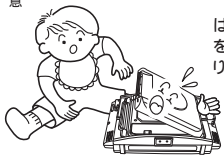
**専用ACアダプターは日本国内専用です。交流100Vでお使いください。**

強 制

故障の原因になります。

**風呂やシャワー室など、湿度の高い場所には長時間、放置しないでください。**

禁 止

故障の原因になります。

**お子様がディスクカバーに手を入れないように注意してください。**

注 意

はさまれてけがをする恐れがあります。

**ディスクカバー、ジャックカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気がなく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。湿気の高い場所でディスクカバーやジャックカバーの開閉は絶対に行わないでください。**

禁 止

故障の原因になります。



## ⚠ 注 意

**ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。**

禁 止

落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因になります。

**故意に水中に沈めないでください。**

禁 止

故障の原因になります。

**ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。**

注 意

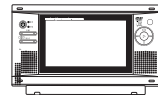
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響をあたえることがあります。

**窓を閉めきった自動車内や、直射日光があたる場所など、温度が高くなる場所に放置しないでください。**

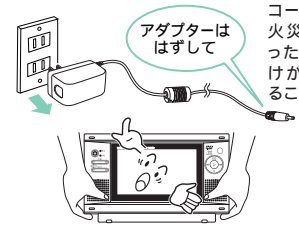
禁 止

本体や部品に悪い影響を与え、変形や故障の原因になります。

**長期間(2週間以上)ご使用にならないときは、バッテリーパックをはずしてください。**

強 制

電池の破裂・液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因になります。

**移動する場合は、ACアダプターや外部との接続コードをはずしてください。**

強 制

コードが傷ついて火災の原因になったり、転倒してけがの原因になることがあります。

## 電源について

### 警　告

#### ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。

強制

ACアダプターはコンセントへ確実に接続してください。

禁止

ACアダプターのコードは束ねたままにしないでください。

コンセントの単独使用

タコ足配線はしないでください。

誤った使い方をすると発熱などにより火災の原因になります。

#### ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使いかたをするとACアダプターのコードが破損しますので、次のようなことをお守りください。

禁止

ACアダプターのコードの上に重いものをのせないでください。

禁止

途中で継ぎ足しして加工しないでください。

禁止

無理に曲げないでください。

禁止

傷をつけないでください。

禁止

ねじったり、引っ張ったりしないでください。

禁止

熱器具に近づけないでください。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。

#### 定期的に点検を

禁止

設置時から1年に一度は電源コンセントとACアダプターの間にホコリが付着していないか、ACアダプターのコードに傷みがないか、ACアダプターの接続がゆるくなっていないかなどを点検してください。

#### 雷が鳴り出したら

禁止

ACアダプターには絶対に触れないでください。

感電の原因になります。

#### バッテリーパックについて

次のようなことはしないでください。

禁止

バッテリーパックの端子を針金やヘアピンなどで接続しないでください。

禁止

指定された充電方法以外で充電はしないでください。

禁止

バッテリーパックを加熱、分解、ショートさせたり、火の中に投入したりしないでください。

禁止

バッテリーパックを誤った方法で取付けないでください。正しくしっかりと取付けてください。

事故や故障、破裂、発火、けがの原因になります。



# 使用上のお願い

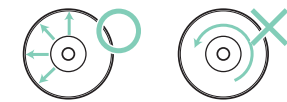


## ディスクの取扱いについて

●再生面には手を触れないでください。ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音質が低下したり、再生できなくなったりすることがあります。

●ディスクは必ずケースに入れて保管してください。日光のあたる場所や、温度の高い場所、湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。

●ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。
故障の原因になることがあります。

●ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

## 結露について

●冷えきった状態で温かい室内に持込んだり、急に室温を上げたりすると、動作部品に結露が生じ、十分な性能が出せない場合があります。このようなときは約2～3時間程度放置してからご使用ください。

## 防水について（本体、リモコン）

本機はJIS保護等級7(防浸形)※相当の防水が施されており、雨や水しぶきがかかる場所でも使用できる仕様となっておりますが、以下の点に十分ご注意ください。

●お湯、特に石けん、洗剤、入浴剤の入った水には入れないでください。
●多量の水や強い水しぶきをかけないでください。
●ディスクカバーを開閉するときは十分に水滴をふき取り、水のかかる恐れのない場所に運んでから乾いた手で行ってください。
●風呂、シャワー室などの水まわりではアダプターアタッチメント、ACアダプターや他のAV機器との接続はしないでください。
●風呂、シャワー室などの水まわりではディスクカバー、ジャックカバーが確実に閉まっていることを確認してご使用ください。
●製品を水まわりから移動するとき、製品のすき間に水がたまっている場合があります。軽く振って水を切り、柔らかい布でふき取ってください。
●風呂、シャワー室などの湿度の高い場所には長時間放置しないでください。
●ディスクカバー、ジャックカバーまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないように注意してください。また、ゴムパッキンにゴミ等が付着した場合、水がかかる恐れのない場所で柔らかい布でふき取ってください。

故意に水中で使用したり、ディスクカバーやジャックカバーを開いた状態で水まわりで使用されると内部に水が浸入する恐れがあります。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

※防浸形…定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。

## 製品の取扱いについて

●ピックアップレンズに触れないでください。機能に支障をきたす場合があります。
●長時間、ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
●ご使用にならないときは必ず、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。
●長期間使用しないときはバッテリーパックを取りはずして保管してください。

# お使いになる前に

## 再生できるディスク

本製品では下記のディスクが再生できます。

| | マーク（ロゴ） | 記録内容 | ディスクの大きさ | 最長再生時間 |
|---|---|---|---|---|
| DVDビデオ | DVD VIDEO | 音声＋映像 | 12cm | 片面ディスク 約4時間 |
| | | | | 両面ディスク 約8時間 |
| | | | 8cm | 片面ディスク 約80分 |
| | | | | 両面ディスク 約160分 |
| 音楽用CD | COMPACT disc DIGITAL AUDIO | 音声 | 12cm | 74分 |
| | | | 8cm（CDシングル） | 20分 |
| CD-R/CD-RW | COMPACT disc Recordable / COMPACT disc ReWritable | MP3 JPEG | 12cm | 書き込み内容に準じます。 |
| | | | 8cm | |

## ディスクやパッケージのマークについて

DVDディスクやパッケージには下記のようなマークが表示されています。
それぞれのマークはディスクに記録されている映像音声の数や、使える機能を表しています。

| マーク | 意味 |
|---|---|
| 3 | 音声が記録されている数を表します。例えば数字が「3」の場合、3種類の音声（英語／スペイン語／日本語など）が記録されています。 |
| 2 | 字幕の数を表します。例えば数字が「2」の場合、2種類の字幕（英語／日本語など）が記録されています。 |
| 3 | アングル数を表します。DVDでは、角度（アングル）の異なる複数のカメラで撮影したシーンを、好みのアングルを選んで再生できるディスクがあります。 |
| 16:9 LB ビスタサイズ シネマスコープサイズ | 選択可能な画像アスペクト比を表します。DVDディスクには、映すテレビがワイドテレビか普通のテレビかによって、画像を切り換えられるものがあります。 |
| 2 | 再生可能なリージョンコードを表します。（8ページをご覧ください。） |

**お願い**

- 本製品はNTSC方式（日本のテレビ方式）以外のディスクでは正しく表示されない場合があります。
- CD-RまたはCD-RWでは音楽フォーマット、MP3のデータまたはJPEGの静止画像が記録されたものに限り再生が可能です。ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。
- DVD-RまたはDVD-RWではDVDレコーダーなどを使いDVDビデオフォーマットによって記録されたもので、かつファイナライズ処理されたものに限り再生ができます。ただし、BS、地上デジタル放送などの「1回だけ録画可能」な番組を記録したDVD-RWなどは記録状態によって再生できない場合もあります。
- コピーコントロールCDについて
  著作権保護を目的としたCCCD(コピーコントロールCD)が販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないCDがあります。CD規格に準拠しないCDは再生できない場合があります。

## DVD再生時の機能や操作について

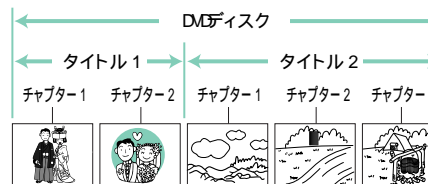
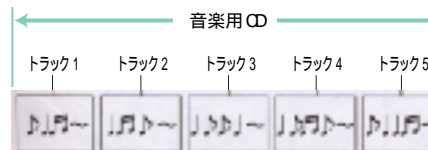
DVDディスクによっては、制作者の意図により再生状態が決められています。本製品はディスク制作者が意図した内容に従って再生するため、本製品で設定した機能が働かない場合や、本製品の操作が制約される場合があります。
DVDディスクのくわしい機能については、くわしくはディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。

本機のリージョンコードは「2」です。
本製品ではリージョンコードが「2」を含む、または「ALL」のDVDディスクを再生することができます。

## タイトル、チャプター、トラックについて

一般にDVDは「タイトル」という大きな区切り、「チャプター」という小さな区切りに分かれています。

音楽CDは「トラック」で区切られています。

例）DVD

例）音楽用CD

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。
ディスクによっては、番号が記録されていないものもあります。

## MP3について

MP3とは「MPEG-1Audio Layer3」形式で圧縮された音楽データです。拡張子「.mp3」

## JPEGについて

JPEG（Joint Photographic Experts Group）とは、写真、画像等の保存形式です。
拡張子「.jpg」

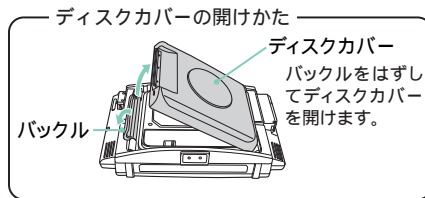
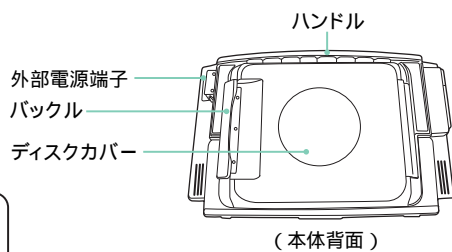
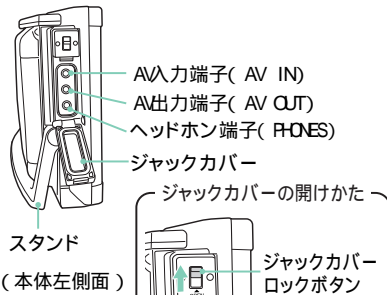
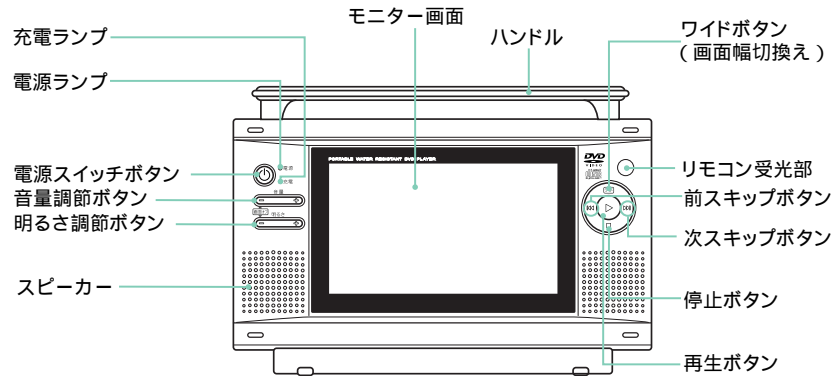
## 著作権について

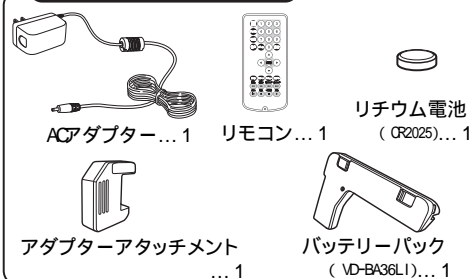
ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律で禁止されています。
ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製してもコピー防止機能の働きによって、複製した画像は乱れます。
本製品は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産で保護された著作権保護技術を採用しています。
この著作権保護技術はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。
改造または、分解は禁止されています。

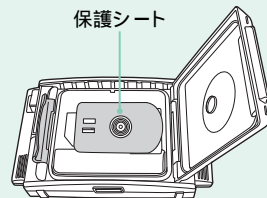
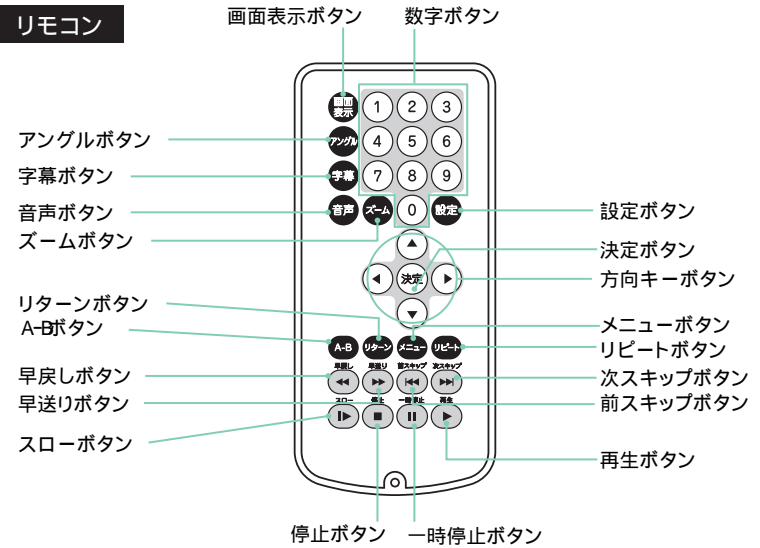
## DTSについて

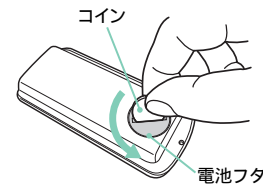
dts® DVDビデオ・ディスクのジャケットにこのロゴが表示されているディスクには、DTS音声が記録されています。DTS音声以外の音声を選択してください。本製品はDTS音声に対応していません。DTS音声を選択された場合、無音になります。また、誤動作を起こす場合があります。

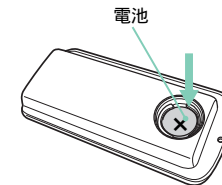
# 各部の名称とはたらき

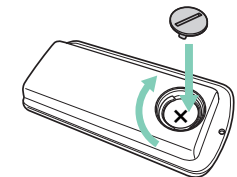
！本体、リモコンは防水構造にはなっておりますが故意に水中に沈めないでください。



## 付属品をお確かめください

## ご使用前のお願い

本体のディスクカバーを開けて、中の保護シートを取りはずしてください。

## リモコン

## リモコン電池の交換について

**1.** 電池フタを開けます。

リモコン裏側の電池フタをコインではずします。

**2.** 電池を入れます。

付属のリチウム電池（CR2025）を⊕を上側にして入れます。

**3.** 電池フタを閉じます。

電池フタを取付け、コインで電池フタを閉めます。

**！注意**

- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本機の近くで操作しても動作しなくなります。そのような時は新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はお試し用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。
- 電池はCR2025リチウム電池を使用してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は各自治体の指示（条例）に従ってください。
- リモコンを長期間（1ヶ月程度）使用しない場合は、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液漏れを起こす場合があります。

# 電源について

本製品はバッテリーパックを電源として使用する以外に室内の電源と車内の電源を使用することができます。（3電源式）

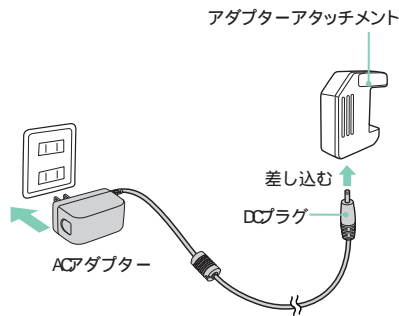
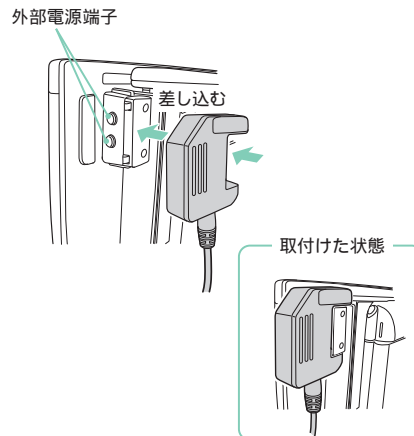
- ●バッテリーパック（付属品）
- ●ACアダプター（付属品）
- ●カーアダプター（別売品）

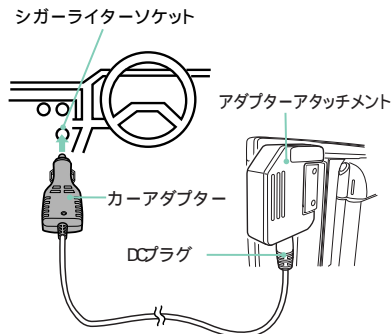
## ACアダプター／カーアダプターを使う

### ACアダプターを使う

!注意

ACアダプター、アダプターアタッチメントは防水構造ではありません。水まわりでは使用できません。

**1.** ACアダプターのDCプラグをアダプターアタッチメントに差し込みます。

**2.** アダプターアタッチメントを本体の外部電源端子に取付けます。

### カーアダプターを使う

カーアダプターのDCプラグをアダプターアタッチメントに差し込み、本体の外部電源端子にアダプターアタッチメントを取付けます。

| カーアダプター（VD-CH40） |
|---|
| 別売品：3,675円（税込） |

!警告

安全運転のために運転者は運転中に使用しないでください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になります。運転に支障をきたす可能性があるときはご使用をおやめください。ご使用になる場合には、十分ご注意ください。

!注意

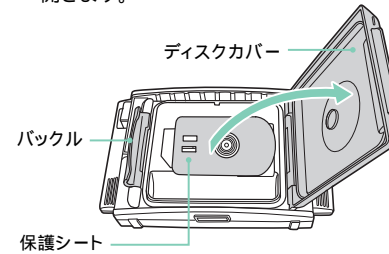
- ●当社指定別売品（VD-CH40）以外のカーアダプターは使用しないでください。故障の原因になります。
- ●ご使用の前に必ずシガーライターソケットをきれいにしてください。ソケットの中が灰やホコリで汚れていると、接触不良により接続部が熱くなることがあります。
- ●ご使用後は、カーアダプターのプラグを本製品とシガーライターソケットの両方から抜いてください。
- ●車種によってはカーアダプターが取付けられない場合があります。（外国車や一部の国産車）
- ●カーアダプターはカーラジオや車内のラジオの受信を妨害することがあります。ラジオを使用中はカーアダプターをはずしてください。

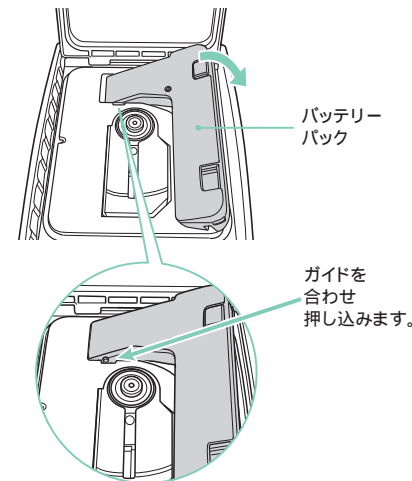


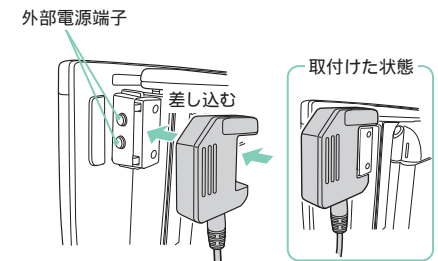
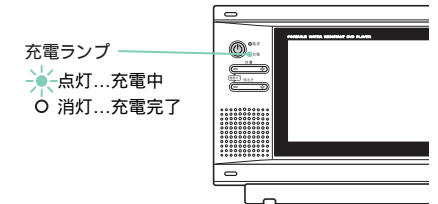
## バッテリーパックを使う

バッテリーパックを使い切った状態では約5時間で満充電されます。満充電の状態で約2.5時間使用できます。使用条件などによって、電池持続時間は異なります。

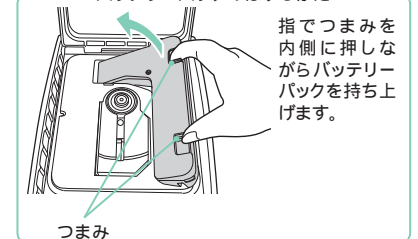
- ●バッテリーパックを長期間（1ヶ月程度）放置すると、自己放電により使用時間が短くなります。お使いになる前に再度、充電してから使われることをおすすめします。
- ●本体の電源スイッチがONの状態では充電はされません。
- ●満充電に近い状態にあるときは、充電しても充電インジケータが点灯しない場合があります。
- ●充電が終わった後や使用後に、バッテリーパックが熱を持つことがありますが、異常ではありません。

**1.** バックルをはずしてディスクカバーを開きます。

はじめてご使用になるときは、ディスクカバー内にある保護シートを取り出してください。

**2.** 同梱されているバッテリーパックのガイドと本体のガイドを合わせ、セットします。

バッテリーパックは「カチッ」と音がしてロックされるまで押し込んでください。

**3.** ACアダプターを接続したアダプターアタッチメントを、本体の外部電源端子に取付けます。

**4.** 充電ランプが赤く点灯し充電を開始します。
（ACアダプターが接続され電源スイッチを切ると自動的に充電を開始します。）

充電時間は約5時間です。
（電池の放電状態により異なります。）
充電が終了すると充電ランプが消灯します。

### バッテリーパックのはずしかた

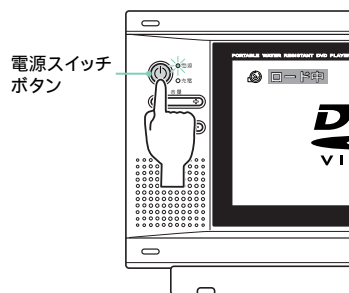
電源について

# 基本的な操作のしかた

本書では基本的にリモコンでの操作を中心に説明しています。
再生ボタン ▶、停止ボタン ⏸、スキップボタン ⏮⏭ は、本体のボタンでも同じ操作ができます。

## 基本的な操作

### 電源を入／切する

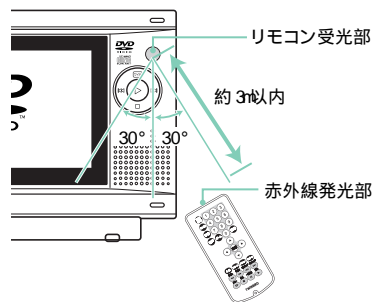
**1.** 電源スイッチボタン ⏻ を押します。

本体の電源が入り、モニター画面にDVD VIDEOのロゴが表示されます。

● 本体正面の電源ランプが緑色に点灯します。
● リモコンでは電源は入れられません。本体で操作してください。
● モニター画面に「ロード中」と表示され、ディスクの読み込みをはじめます。ディスクが入っていないときは、その後「ディスクを入れてください」と表示されます。

**2.** もう一度、電源スイッチボタン ⏻ を押すと電源が切れます。

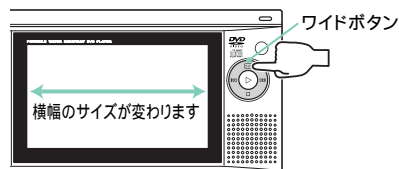
本体正面の電源ランプが消灯します。

!注意
バッテリーパックの残量が少なくなると自動的に電源が切れます。
この場合はもう一度、充電してからご使用ください。

### リモコンの使える範囲

!注意
● 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。
● リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
● 本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯で強い光が当たると、正常に動作しないことがあります。

### モニター画面の表示サイズを切り換える

モニター画面に表示される画面のサイズを切り換えることができます。

**ワイドボタン ワイド を押します。**

押すたびに画面の横幅のサイズが切り換わります。
16：9⇔4：3

!注意
● AV出力端子に接続した機器の画面サイズはこのボタンでは変わりません。
● 録画したテレビ番組など4：3で収録された映像を見るときは、画面サイズを4：3に切り換えてください。



### 音量を調節する

音量調節ボタン を押して調節します。

「＋」 音量を上げる。
「－」 音量を下げる。

AV出力端子に接続した機器の音量はこのボタンでは変わりません。

### 画面の明るさを変える

画面が見やすくなるように、画面の明るさを調節します。

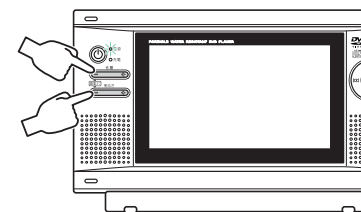
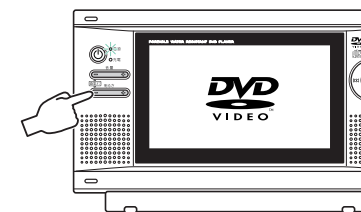
明るさ調節ボタン を押して調節します。

「＋」 明るくする。
「－」 暗くする。

● AV出力端子に接続した機器の画面の明るさはこのボタンでは変わりません。
● 「システム設定」の「画質設定」（33ページ）もご覧ください。

### 画面を消す

音楽CD等を聴いていて、モニター画面が気になる場合、モニター画面のみ消すことができます。
（バッテリーが若干節約されます。）

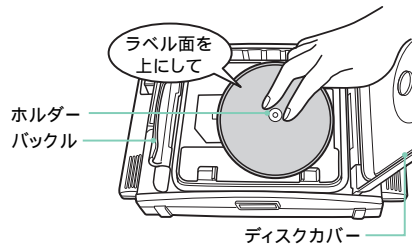
**1.** 音量調節ボタン 「－」と明るさ調節ボタン 「－」を同時に押します。

**2.** 音量調節ボタン または明るさ調節ボタン を押すと元に戻ります。

基本的な操作のしかた（基本的な操作）

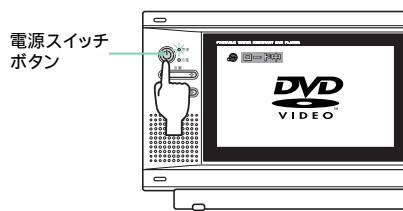
# 基本的な操作のしかた（つづき）

## ディスクを再生する（DVD　CD　DATA）

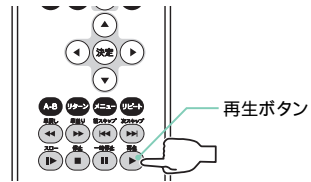
DVD：DVDビデオディスク
C　D：音楽用CD
DATE：MP3または JPEG形式のデータCD

本書では本製品の基本的な操作のしかたを説明しています。
各種設定はディスク情報が優先されます。

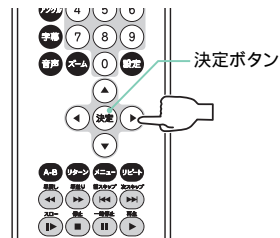
**1.** ディスクをセットし、ディスクカバーを閉め、バックルでロックします。

ラベル面を手前にし、ディスクの中心に近いところに2本の指をのせ、カチッと音がするまで上から軽く押します。

**2.** 電源スイッチボタン ⏻ を押します。

電源ランプが点灯し、ディスクの読み取りがはじまります。

### 停止しているディスクを再生するときは

再生ボタン ▶ を押します。

MP3、JPEGの再生のしかたについては各説明ページも併せてご覧ください。（24～29ページ）

### ディスクのメニューが表示されたとき

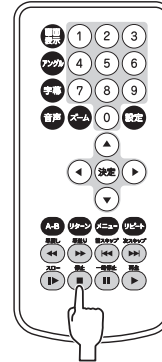
DVDによってはメニューが表示される場合もあります。そのときはリモコンのボタン ▲ ▼ ◀ ▶ と決定ボタン 決定 で項目を選びます。
（くわしくは17ページをご覧ください。）

**!注意**

- 再生中に本体を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまうことがあります。
- 動作中にディスクカバーに力を加えないでください。故障の原因になります。
- DVDによっては読み込みに時間がかかることがあります。



### 再生を途中で止める

停止ボタン ■ を押します。

■ 停止した位置から再生するとき（メモリー機能）

再生中に停止ボタン ■ を押すと「再生を押して継続」とディスプレイに表示されます。再生ボタン ▶ を押すと、停止したところから再生がはじまります。

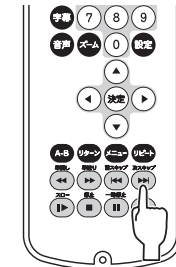
■ 完全に停止させるとき（メモリー機能の解除）

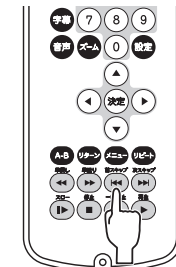
上記の状態から、もう一度停止ボタン ■ を押します。
次に再生するときはディスクの最初からはじまります。

**!注意**

- 停止ボタン ■ を押してすぐにディスクカバーを開けないでください。ディスクの回転が止まるのに時間がかかります。
- 「再生を押して継続」と表示されないときは、メモリー再生はできません。
- ディスクによってはメモリー再生できない場合があります。
- メモリー再生は停止した場所によっては、停止位置からずれて始まる場合があります。
- 本体の電源を切ったときは、メモリー再生が出来ません。

### 再生したい画面にスキップする

**1.** 再生中に次スキップボタン ⏭ を押すと、次のチャプター／トラックへ進みます。

モニター画面に「⏭」が表示され、次のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

**2.** 再生中に前スキップボタン ⏮ を押すと、前のチャプター／トラックへ戻ります。

モニター画面に「⏮」が表示され、前のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

**!注意**

- ディスクによってはスキップが禁止されている場合があります。
- チャプターとトラックについては8ページをご覧ください。



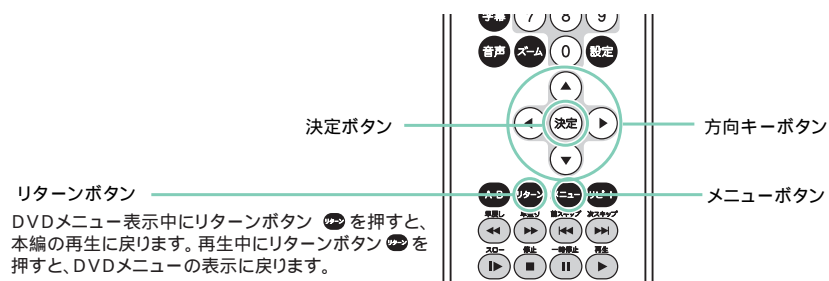

基本的な操作のしかた（ディスクを再生する）

## メニューを使う（DVD）

- ●各種設定はディスク情報が優先されます。
- ●操作中に「2」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

DVDにはディスク内にメニューが記録されているものがあります。このようなディスクを再生するときは希望の項目をメニューで選ぶことができます。

### DVDメニューで選ぶ

DVDメニュー表示中にリターンボタン を押すと、本編の再生に戻ります。再生中にリターンボタン を押すと、DVDメニューの表示に戻ります。

**1.再生中にメニューボタン を押します。**

表示例）

画面に「ルートメニュー」と表示され、DVDメニューが表示されます。記録されている映像を選んだり、字幕や音声の言語を選べます。

**2.方向キーボタン を押して希望の項目を選びます。**

ディスクによっては数字ボタンで選べるものもあります。

**3.決定ボタン を押します。**

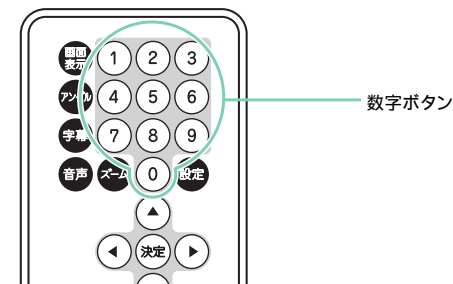
選んだ項目が実行されたり、次のメニューに移ったりします。操作2～3をくり返して希望のメニューを操作します。

**!注意**

- ●ディスクによってはDVDメニューが複数階層用意されているものがあります。そのようなディスクの場合は、さらにメニューボタン を押すと「タイトルメニュー」が表示され、上の層のDVDメニューを表示することができます。
- ●複数の言語でDVDメニューが記録されている場合は、システム設定の「その他設定ページ」（35-36ページをご覧ください。）で言語を選ぶことができます。
- ●DVDメニューが記録されていないディスクもあります。
- ●DVDメニューを操作してから実際に動作するまで、数秒かかる場合があります。
- ●ディスクによっては「DVDメニュー」のことを別の呼び方で表示しているものもあります。また、各操作についても別の呼びかたで表示しているものもあります。
- ●ディスクによっては「DVDメニュー」を選ぶことが禁止されている場合があります。
- ●ディスクによっては「ルートメニュー」と「タイトルメニュー」が同じ内容で表示されることがあります。表示される内容はディスク情報に依存します。
- ●ディスクによっては読み込み後、DVDメニューを表示する場合と本編を再生する場合があります。





## 見たい、聞きたいところを探す（DVD　CD）

### チャプターサーチ（DVD）

再生したいチャプター番号を入力すると、そこから再生することができます。
再生中に数字ボタンで希望のチャプター番号を入力します。

例）チャプター番号6を選ぶには
「0」→「6」

例）チャプター番号10を選ぶには
「1」→「0」

選んだチャプターから再生がはじまります。

### トラックサーチ（CD）

再生したいトラック番号を入力すると、そこから再生することができます。
数字ボタンで希望のトラック番号を入力します。

例）トラック番号6を選ぶには
「0」→「6」

例）トラック番号10を選ぶには
「1」→「0」

選んだトラックから再生がはじまります。

**!注意**

- ●誤った番号が入力されていると、ディスプレイに「⦸」が表示されます。正しい番号を再入力してください。
- ●ディスクによってはサーチを禁止しているものもあります。
- ●タイトルとチャプター、トラックについては8ページをご覧ください。

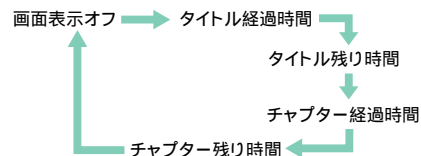
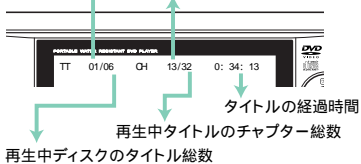
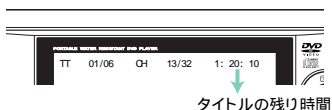
# 使いかた（つづき）

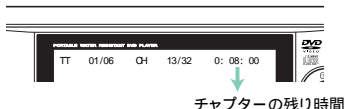
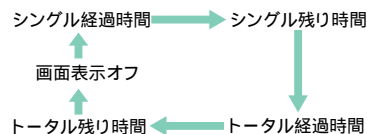
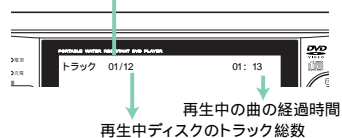
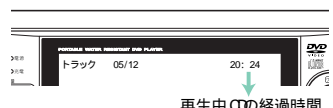
## ディスクの情報を見る（DVD　CD）

画面に経過時間や残り時間などのディスク情報を表示できます。

再生中に画面表示ボタン を押します。

押すたびに、次のように切り換わります。

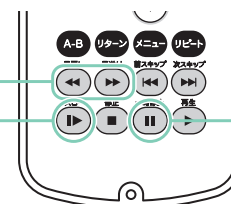
### ディスクの情報（DVD）

タイトル経過時間

タイトル残り時間

チャプター経過時間

チャプター残り時間

### ディスクの情報（CD）

シングル経過時間

シングル残り時間

スロー再生やスロー戻し再生中、一時停止中にもディスク情報を表示できます。





## 速さを変えて再生する（DVD　CD）

### 静止・一時停止する（DVD, CD）

再生中に一時停止ボタン を押します。

DVD：静止
CD：一時停止

ディスプレイに が表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタン を押します。

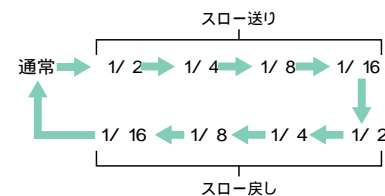
### 早送り・早戻しする（DVD, CD）

再生中に早送り または早戻しボタン を押します。

押すたびに速さが切り換わります。
ディスプレイにはスピードが表示されます。

通常の再生に戻すときは再生 ボタンを押します。

### スローモーションで見る（DVD）

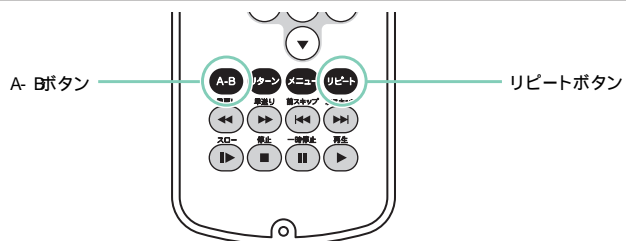
再生中に、スローボタン を押します。

押すたびに速さが切り換わります。
ディスプレイにはスピードが表示されます。

通常の再生に戻すときは再生 ボタンを押します。

**注意**

- 静止（一時停止）やスロー再生・スロー戻し再生中は、音声が出ません。
- DVDでは早送り、早戻し中は音声はでません。
- ディスクによっては、早送り、早戻しを自動で解除して、再生に切り換わるものもあります。
- ディスクによっては静止（一時停止）や早送り・早戻し・スロー再生・スロー戻しを禁止しているものもあります。

# 使いかた（つづき）

## 繰り返し再生する（DVD　CD）

### 繰り返し再生する

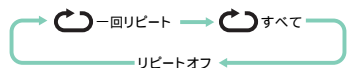
ディスク全体または、タイトル・チャプター／トラックで繰り返し再生できます。

**リピートボタン リピート を押してリピートモードを選びます。**

**DVD**

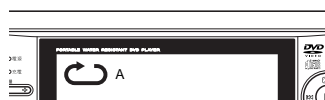
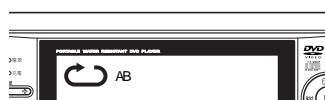


| ディスプレイ画面 | 動作 |
|---|---|
| チャプター | 再生中のチャプターを繰り返す。 |
| タイトル | 再生中のタイトルを繰り返す。 |
| すべて | ディスクの内容のすべてを繰り返す。 |
| リピートオフ | リピート再生取り消し。 |

**CD**

| ディスプレイ画面 | 動作 |
|---|---|
| 一回リピート | 再生中のトラックを繰り返す。 |
| すべて | ディスク全体を繰り返す。 |
| リピートオフ | リピート再生取り消し。 |

通常の再生に戻すには
リピートボタンを繰り返し押し、「リピートオフ」を選びます。

### 再生したい部分だけ繰り返し再生する

**1.再生中に繰り返し再生したい部分の始点（A）でA-Bボタン A-B を押します。**

**2.繰り返し再生したい部分の終点（B）でA-Bボタン A-B を押します。**

自動的にA点に戻り指定した部分（A-B間）の繰り返し再生が始まります。（A-B間リピート）

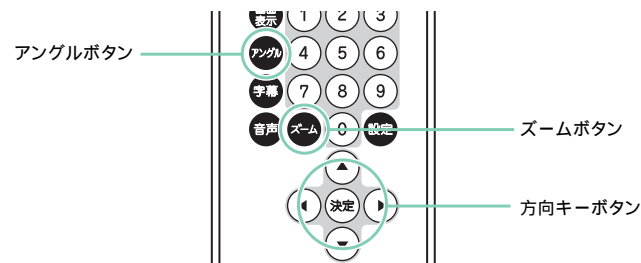
通常の再生に戻すには
もう一度A-Bボタン A-B を押します。画面に「リピートオフ」と表示され、A-B間リピートが解除されます。

**!注意**
- 電源を入／切したり、ディスクカバーの開閉や、停止ボタン ■ を押して停止すると、リピート再生やA-B間リピート再生は取り消されます。
- ディスクによってはリピート再生やA-B間リピート再生ができない場合があります。また、チャプターリピートまたはタイトルリピートを選ぶことができない場合があります。
- A-B間リピートは1ヶ所のみ設定できます。

- 各種設定はディスク情報が優先されます。
- 操作中に「⃠」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

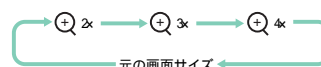
使いかた（繰り返し再生する）



## 色々な映像の見かた（DVD）

### 映像を拡大する［ズーム］

映像を拡大表示することができます。

**1.再生または静止中に、ズームボタン ズーム を押します。**

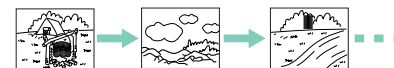
押すたびに次のように拡大率が変わります。

**2.方向キーボタン ▲▼◀▶ を押して、拡大部分を移動させます。**

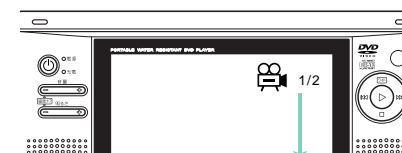
画面の端で移動が止まります。

元の画面に戻すには
ズーム表示が消えるまで、ズームボタン ズーム を繰り返し押します。

**!注意**
- スローモーション、早送りや早戻しの時も、ズーム機能が使用できます。
- ディスクに記録されている画面によってはズーム機能がはたらかないものもあります。

### 映像のアングルを切り換える

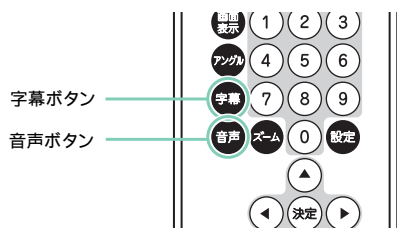
複数のアングルで記録された（マルチアングル）DVDでは、好きなアングルに切り換えることができます。

**再生中にアングルボタン アングル を押します。**

押すたびに、選択しているアングルの番号の表示が切り換わり、アングルが切り換わります。

**!注意**
- マルチアングルで記録された映像を再生しているときだけ、アングルを切り換えることができます。
- ディスクによってはアングルの切換えを禁止しているものもあります。

- 各種設定はディスク情報が優先されます。
- 操作中に「⃠」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

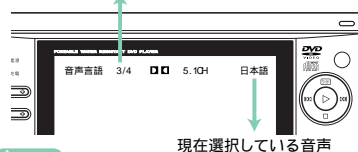
使いかた（色々な映像の見かた）

## 音声、言語を変更する（DVD　CD）

各種設定はディスク情報が優先されます。

### DVDの音声を切り換える

DVDに複数の音声が記録されているときは、希望の音声を選んで再生することができます。

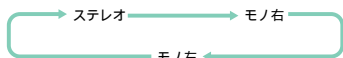
**再生中に音声ボタン 音声 を押します。**

押すたびに、音声が切り換わります。

現在選択している音声の番号

現在選択している音声

**⚠注意**

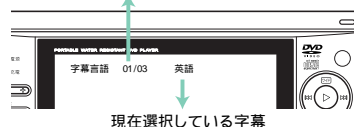
- ディスクによっては複数の音声が記録されていても、切換えを禁止しているものもあります。
- 電源を入／切したり、ディスクカバーを開閉したりすると設定した音声が解除されます。
- 選択できる音声はディスクによって異なります。
- 本製品はDTSに対応していません。　DTS音声を選択された場合、無音となります。また、誤動作する可能性がありますのでDTS音声を選択しないでください。

### CDの音声を切り換える

再生中に音量ボタン 音声 を押すと押すたびに音声が切り変わります

### DVDの字幕を切り換える

DVDに複数の字幕が記録されているときは、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕表示を消すこともできます。

**再生中に字幕ボタン 字幕 を押します。**

押すたびに、字幕が切り換わります。

現在選択している字幕の番号

現在選択している字幕

字幕表示を消すには
「字幕　オフ」の表示が出るまで、字幕ボタンを繰り返し押します。

**⚠注意**

- ディスクによっては字幕が記録されていても、字幕表示のオフや切換えを禁止しているものもあります。
- ディスクによってはDVDメニューから字幕を設定できるものもあります。
- 記録されている字幕言語の種類や数はディスクによって異なります。
- 電源を入／切したり、ディスクカバーを開閉したりすると設定した字幕が解除されます。

---

- 各種設定はディスク情報が優先されます。
- 操作中に「🚫」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。





## MP3ファイルを再生する（DATA）

データCD（CD-R CD-RW）に記録されているMP3形式の音楽ファイルを再生することができます。

- MP3形式のファイルで拡張子「.mp3」が付加されているファイルを再生できます。
- MP3形式ファイルのサンプリング周波数とビットレート
  … 32kHz、44.1kHz、48kHz、32～320kbps（固定または可変のビットレート）
- MPEG1オーディオレイヤー3のみ対応しています。

### MP3ファイルの再生について

- ISO 9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- オーディオCDトラックとMP3ファイルが混在したCDはMP3のみ再生します。（シングルセッション時のみ）
- ファイル構成によっては、MP3ファイルを読み取るのに1分以上かかることがあります。
- 高品質の音質を得るには44.1kHzのサンプリング周波数、128kbps以上のビットレートでの記録をおすすめします。
- ファイル名、フォルダー名は半角英数字と＿（アンダースコア）、－（ハイフン）で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なフォルダー数／ファイル数は256まで対応しています。ただし、読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なることがあります。
- MP3ファイルのCDは記録された順序で再生できないことがあります。
- MP3のID3タグには対応していません。
- MP3作成のエンコードソフトによって、曲の前後や曲にノイズが入ったり、再生できないことがあります。なお、エンコードソフトやエンコードなどのパソコン操作に関してのお問い合わせについては、ソフト会社またはパソコン販売元にお願いいたします。

**⚠注意**

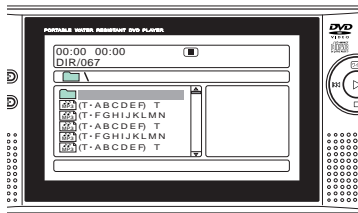
- ファイル名は半角英数字で入力されている場合のみ正しく表示されます。
- 1枚のディスクにMP3形式のファイルとJPEG形式の画像ファイルが記録されている場合に、MP3を選択して再生すると、MP3ファイルの再生と同時にJPEG形式のファイルが自動的に選択スライドショー再生されます。
- 電源を入／切したり、ディスクカバーを開閉したりすると、JPEGのスライドショー再生になり、スキップ機能ではMP3再生には戻りません。この場合にMP3再生を止めるには、メニューボタンを押し、次に停止ボタン（■）を押してください。
- MP3再生には、メモリー機能がありません。

## MP3ファイルを再生する

**1.**「ディスクを再生する」の手順で、ディスクをセットします。

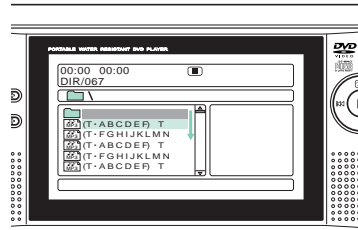
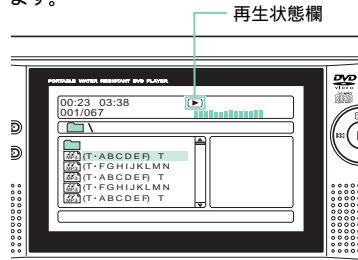
15ページをご覧ください。

**2.**ディスクカバーを閉めます。

例）

モニター画面にファイルブラウザ（ファイル一覧画面）が表示され、最初のフォルダーの音楽ファイル／フォルダーの一覧画面が表示されます。

**3.**方向キーボタン ▲▼◀▶ を押して、再生したいファイルのあるフォルダーを選びます。

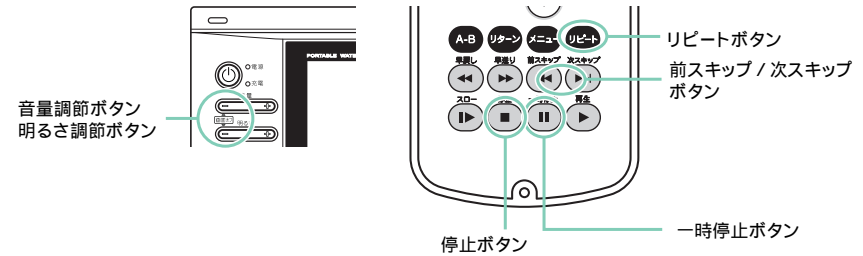
- ▲▼ボタンを押すたびに、次または前のファイルまたはフォルダーへ移動します。
- フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタン 決定 か方向キーボタン ▶ を押すとサブフォルダーの内容が表示されます。
- 「．.」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタン 決定 か方向キーボタン ▶ を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。

**4.**方向キーボタン ▲▼ を押して、再生したいファイルを選びます。

**5.**決定ボタン 決定 または再生ボタン ▶ を押します。

再生状態欄

決定したファイルが再生された後、以降の曲が順に再生されます。

- ディスプレイの再生状態欄に ▶ が表示され、再生中のファイル名またはフォルダー名の部分の色が変わります。



## MP3ファイルを再生する（つづき）（DATE）

### 再生を止める

停止ボタン ■ を押します。

ディスプレイの再生状態欄に ■ が表示され再生中のファイルが停止します。

### 一時停止する

再生中に一時停止ボタン ❚❚ を押します。

ディスプレイの再生状態欄に ❚❚ が表示され再生中のファイルが一時停止します。

通常の再生に戻すときは
→再生ボタン ▶ を押します。

### ファイルを飛び越す／頭出しする

再生中に次スキップボタン ▶▶❚ または前スキップボタン ❚◀◀ を押します。

次のファイルの頭からまたは、前のファイルの頭から再生します。

### 画面を消して音声だけ再生する

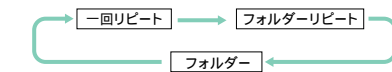
音量調節「－」ボタンと明るさ調節「－」ボタンを同時に押します。

画面が消えます。（バッテリーが若干節約されます。）

音量調節ボタンまたは明るさ調節ボタンを押すと画面は元に戻ります。

### 繰り返し再生する

再生中にリピートボタン リピート を押します。

リピートボタンを押し、リピートモードを選びます。押すたびに以下のように表示が切り換わります。

| 表示 | 動作 |
| --- | --- |
| 一回リピート | …再生中のファイルを繰り返す |
| フォルダーリピート | …フォルダー全体を繰り返す |
| フォルダー | …リピート再生の取り消し<br>フォルダー最後のファイルを再生すると、停止する。 |

**注意**
電源を入／切したり、ディスクカバーを開閉したときはリピート再生は解除されます。

## ＪＰＥＧファイルを再生する（ＤＡＴＥ）

データCD（CD-R CD-RW）に記録されているJPEG形式の画像ファイルを再生することができます。

### JPEGファイルの再生について

- ISO 9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- JPEG形式のファイルで拡張子「.jpg」が付加されているファイルを再生できます。
- オーディオCDトラックとJPEGファイルが混在したCDはJPEGのみ再生します。（シングルセッション時のみ）
- ファイル構成サイズによっては、JPEGファイルを読み取るのに1分以上かかることがあります。
- ファイル名、フォルダー名は半角英数字と＿（アンダースコア）、－（ハイフン）で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なフォルダー数／ファイル数は256まで対応しています。ただし、読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なることがあります。
- ファイルサイズが大きい場合は、ディスプレイに表示されるまで時間がかかることがあります。

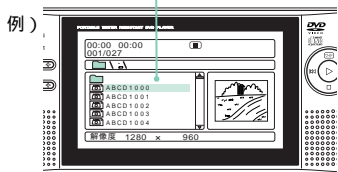
### JPEGファイルを再生する

**1.**「ディスクを再生する」の手順で、ディスクをセットします。

15ページをご覧ください。

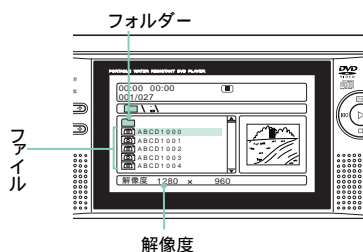
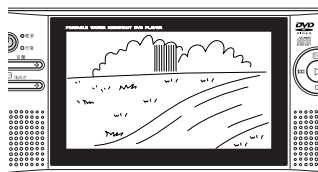
**2.** ディスクカバーを閉め、電源スイッチを入れます。

ファイル一覧画面

例）

モニター画面にファイルブラウザ（ファイル一覧画面）が表示されます。プレビュー欄に、選択した画像ファイルのプレビューが表示されます。解像度の数字が大きいほど、他の機器に出力した画像表示はきれいになります。

**3.** 方向キーボタン ▲▼◀▶ を押して、再生したいファイルを選びます。

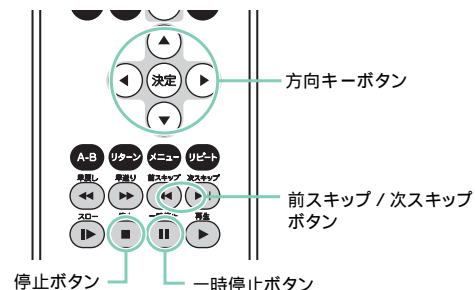
- ボタンを押すたびに、次または前のファイルまたはフォルダーへ移動します。
- フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタン（決定）か方向キーボタン▶ボタンを押すとサブフォルダーの内容が表示されます。
- 「..」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタン（決定）か方向キーボタン▶を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。

**4.** 方向キーボタン ▲▼ を押して、再生したいファイルを選ぶ。

**5.** 決定ボタン（決定）また再生ボタン▶を押します。

選択した画像から順にスライドショー再生されます。

**!注意**

- ファイル名は半角英数字と＿（アンダースコア）－（ハイフン）で入力されている場合のみ表示されます。
- 1枚のディスクにMP3形式の音楽ファイルとJPEG形式の画像ファイルが記憶されている場合に、JPEGを選択して再生すると、MP3形式のファイルが自動的にスキップされて再生されます。



## ＪＰＥＧファイルを再生する（つづき）（ＤＡＴＥ）

### スライドショー再生を止める

**1.** 停止ボタン■を押します。

スライドショー再生が停止し、サムネイル（縮小画像一覧）が表示されます。

サムネイル画面

再びスライドショー再生を始めるには

**2.** 方向キーボタン ▲▼◀▶ を押して、見たい画像を選び、決定ボタン（決定）または再生ボタン▶を押します。

ファイルブラウザ（ファイル一覧画面）に戻るにはメニューボタンを押します。

### 一時停止する

スライドショー再生中に一時停止ボタン⏸を押します。

ディスプレイに⏸が表示され再生中のファイルが一時停止します。

### 一時停止する

通常のスライドショー再生に戻すときは

決定または再生ボタン▶を押します。

### ファイルを飛び越す／頭出しする

次のファイルへ進むには

**1.** スライドショー再生中にスキップボタン⏭を押します。

ディスプレイに⏭が表示され、再生中のファイルの次のファイルを再生します。

**2.** スライドショー再生中にスキップボタン⏮を押します。

ディスプレイに⏮が表示され、再生中のファイルの1つ前のファイルを再生します。

**!注意**

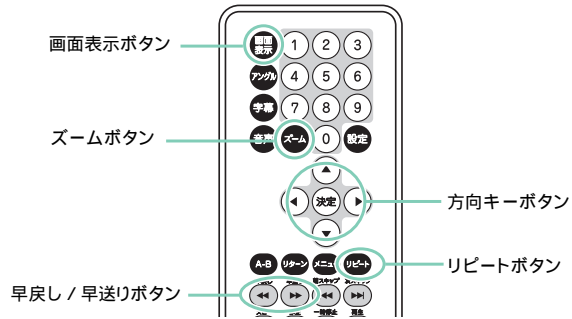
同一のフォルダー内でのみファイルの飛び越し、または頭出し（スキップ）をすることができます。



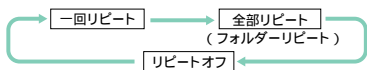

使いかた（JPEGファイルを再生する）

# 使いかた（つづき）

## JPEGファイルを再生する（つづき） （DATA）

画面表示ボタン
ズームボタン
方向キーボタン
リピートボタン
早戻し／早送りボタン

### 繰り返し再生する

**リピートボタン を押して、リピートモードを選びます。**

押すたびに以下のように表示が切り換わります。

| ディスプレイ画面 | 動作 |
|---|---|
| 一回リピート | …スライドショー再生中のファイルを繰り返し表示します。 |
| 全部リピート フォルダーリピート | …フォルダー全体を繰り返します。 |
| リピートオフ | …リピート再生を取り消します。フォルダー最後のファイルを再生すると、停止する。 |

!注意
本機の電源を入／切したり、ディスクカバーを開閉すると、リピート再生は取り消されます。

### 画面を拡大・縮小する［ズーム］

画面を拡大または縮小表示することができます。

1. 一時停止中にズームボタン を押します。
2. 画像を拡大するときは早送りボタン 、画像を縮小するときは早戻しボタン を押します。

   50%～200%まで6段階に調整できます。
3. 方向キーボタン を押して、拡大部分を移動させます。

   画面の端までくると、移動が止まります。

元の大きさに戻すには

ズームボタン かスキップボタン を押します。

### 画面を回転・反転する

スライドショー再生中または一時停止中に、方向キーボタン を押して、画像を回転・反転させます。

押すたびに画像が回転・反転します。

### 画面切換モードを変更する

スライドショー再生中または一時停止中に、画面表示ボタン を押します。

押すたびに画面切換モードが切り換わります。

●各種設定はディスク情報が優先されます。
●操作中に「⊘」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

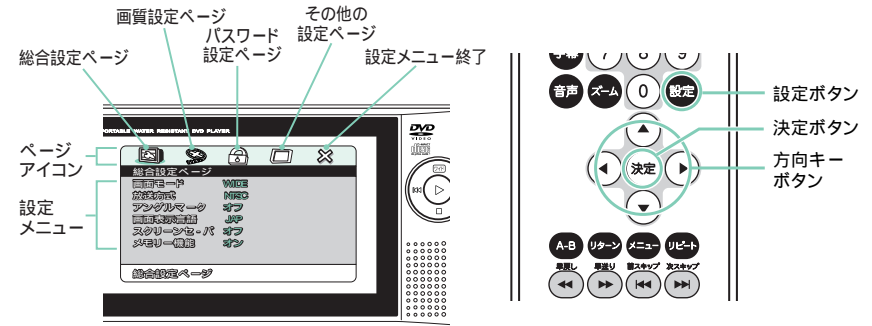




# システム設定…

システム設定はディスクをはずし、電源を入れた状態から行ってください。

## 総合設定

各種設定はディスク情報が優先されます。

（システム設定画面　総合設定ページ）

### 各種設定を表示する

1. 設定ボタン を押し、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン で設定したいページのアイコンを選び、決定ボタン を押します。

   選んだページに切り換わります。もう一度、 ボタンを押すと、手順1に戻って選び直すことができます。
3. 方向キーボタン で項目を選び方向キーボタン や数字ボタン、決定ボタン を使って設定します。

設定項目については各設定ページの説明をご覧ください。

システム設定画面を消すには

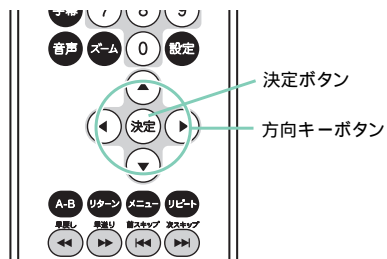
手順2で設定ボタン をもう一度押します。

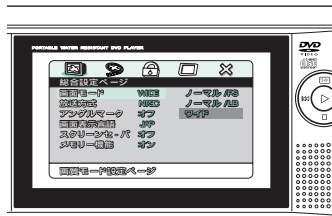
### 総合設定ページ

1. 設定ボタン を押し、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン で総合設定ページのアイコン を選び、決定ボタン を押します。

# システム設定（つづき）

## 総合設定（つづき）

決定ボタン
方向キーボタン

### 画面モード

外部出力するときに接続するテレビに合わせて、出力する画面のサイズを設定します。

「各種設定を表示する」と同様の手順で設定します。

ノーマル／PS（パンスキャン）

通常のテレビ（4:3）に接続したときに選択してください。ワイド画面の一部をカットして再生します。

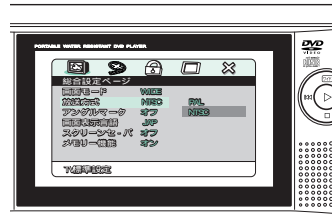
ノーマル／LB（レターボックス）

通常のテレビ（4:3）に接続したときに選択してください。ワイド画面対応ディスクを再生したとき、レターボックス（画面上下が黒い画面）で再生します。

ワイド

ワイドテレビに接続したときに選択します。ワイド画面対応ディスクを再生したときフル画像で再生します。

### 放送方式

AV出力端子から出力されるビデオ信号のカラー方式を切換えます。

NTSC：NTSC方式で出力します。
ＰＡＬ：PAL方式で出力します。

### アングルマーク

マルチアングルDVDを再生しているときに表示されるアングルマークの表示／非表示を設定します。

「各種設定を表示する」と同様の手順で設定します。

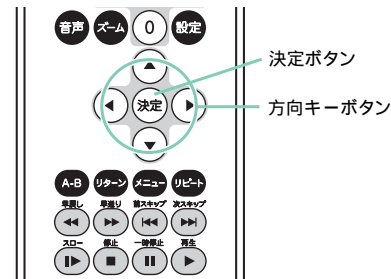
オン：アングルマークを表示します。
オフ：アングルマークを表示しません。

**注意**

テレビに映し出される映像は、ソフトの種類や接続するテレビによって異なります。



## 総合設定（つづき）

決定ボタン
方向キーボタン

### 画面表示言語

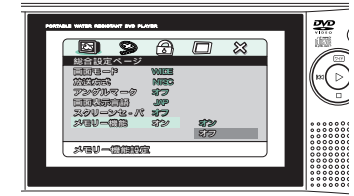
システム設定画面やディスプレイに表示される設定言語を設定します。

「各種設定を表示する」と同様の手順で設定します。

日本語：日本語で表示します。
英　語：英語で表示します。

### メモリー機能

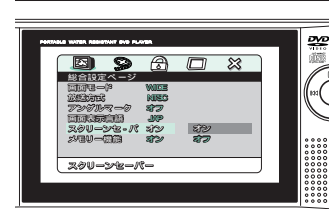
メモリー機能の入／切を設定します。
ＤＶＤやＣＤの再生中に停止ボタン ■ を押して予備停止状態にした場合、最後に再生していた部分を記憶して、再生ボタン ▶ を押すと前の再生していた部分から再生を始めます。

「各種設定を表示する」と同様の手順で設定します。

オン：メモリー機能オン
オフ：メモリー機能オフ

**注意**

- 停止または、電源が切れるとメモリーは消えます。
- MP3とJPEGではこの機能ははたらきません。違うディスクと入れ替えて再生すると、メモリーは消えます。

### スクリーンセーバー

画面の焼き付け防止のためのスクリーンセーバー機能を設定します。

オン：スクリーンセーバー機能が働きます。
オフ：スクリーンセーバー機能が働きません。

再生停止後、数分間操作入力がない場合にスクリーンセーバー画面に切り替わります。
リモコンのどれかボタンを押すと停止画面に復帰します。



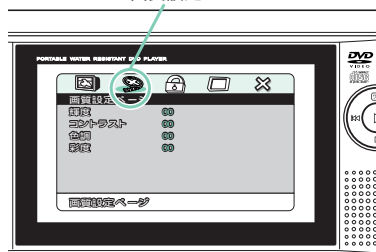
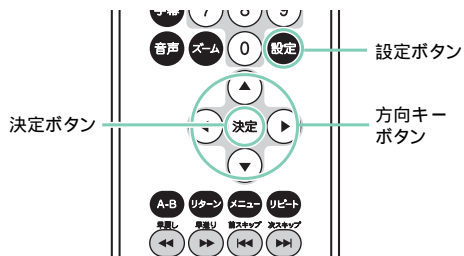

システム設定（総合設定）

# システム設定（つづき）

## 画質設定

この設定では、AV出力端子に接続した機器の画質も変わります。

画質設定ページアイコン

（システム設定画面　画質設定ページ）

設定ボタン

決定ボタン

方向キー
ボタン

### 画質設定ページ

1. 設定ボタン 設定 を押して、システム設定画面を表示させます。

2. 方向キーボタン ◀ ▶ を押して、画質設定ページのアイコン を選び、決定ボタン 決定 を押します。

3. 方向キーボタン ▲ ▼ を押して、設定を選択します。設定項目が黄色で選択されます。

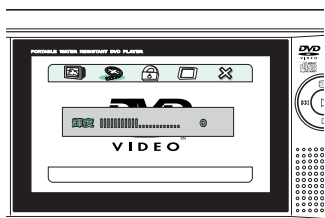
4. 決定ボタン 決定 を押してから方向キーボタンを押して、◀ ▶ 画質を調整します。

5. 決定ボタン 決定 を押して、設定を確定します。

輝　度
画像の輝度（明るさ）を調整します。

コントラスト
画像のコントラストを調整します。

色　調
画像の色調（色あい）を調整します。

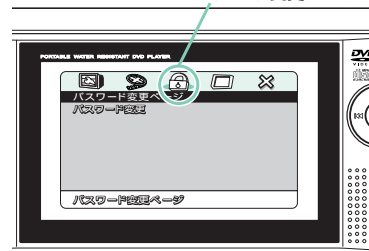
彩　度
画像の彩度（色の濃さ）を調整します。




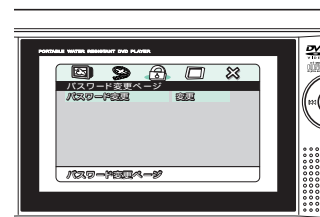

## パスワード変更

パスワード変更ページアイコン

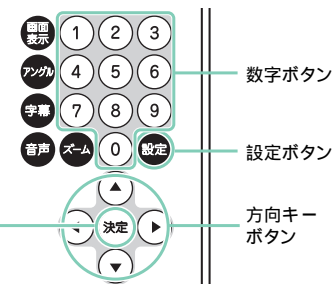
（システム設定画面　パスワード変更ページ）

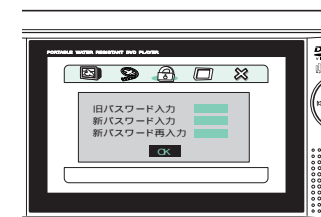
数字ボタン

設定ボタン

決定ボタン

方向キー
ボタン

### パスワード変更ページ

1. 設定ボタン 設定 を押して、システム設定画面を表示させます。

2. 方向キーボタン ◀ ▶ を押して、パスワード変更ページのアイコン を選び、決定ボタン 決定 を押します。

### パスワードページ

視聴年令制限設定で必要になるパスワードの設定ができます。

1. ▶ ボタンを押して、設定項目に選択を移動させます。
   設定項目が黄色で選択されます。

2. 決定ボタン 決定 を押します。
   パスワード入力画面が表示されます。

3. 旧パスワード数字 4桁を数字ボタンで入力します。
   初期状態のパスワードは「3308」です。
   入力時は「×」が表示されます。

4. 新しいパスワード数字 4桁を入力します。

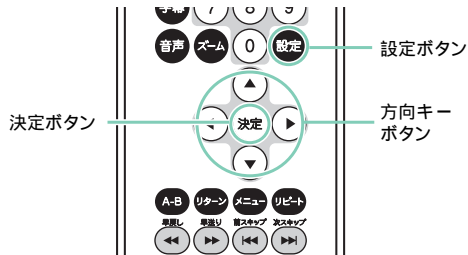
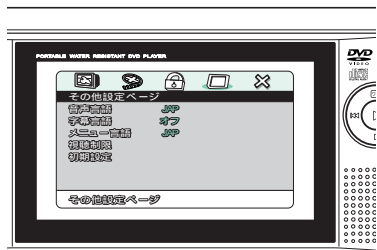
5. 確認のため、もう一度新しいパスワード4桁を入力します。

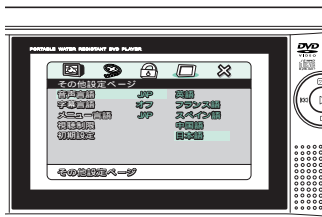
6. 決定ボタン 決定 を押します。
   暗証番号を忘れたときは
   初期設定のパスワード「3308」を入力してください。

# システム設定（つづき）

## その他の設定ページ

●ディスク再生中は選択できません。停止状態かディスクが入っていない状態で設定してください。
●ディスクによっては設定を変更できない場合があります。

決定ボタン　設定ボタン　方向キーボタン

### 音声言語

複数の音声が記録されているディスクの場合、希望の音声を選ぶことができます。

**1.** 方向キーボタン ▲▼ を押して、設定メニューの「音声言語」を選びます。

「音声言語」が黄色で選択されます。

**2.** 方向キーボタン ▶ を押して、設定項目に選択を移動させます。

項目設定が黄色で選択されます。

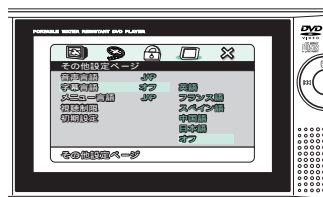
**3.** 方向キーボタン ▲▼ を押して、設定を選びます。

**4.** 決定ボタン（決定）を押して、設定を確定します。

選択した設定に変更されます。

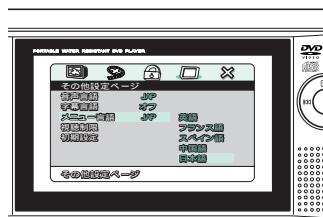
### 字幕言語

複数の字幕が記録されているディスクの場合は、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕をオン／オフすることもできます。

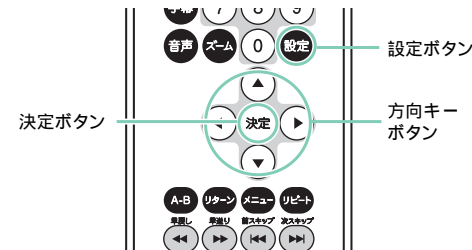
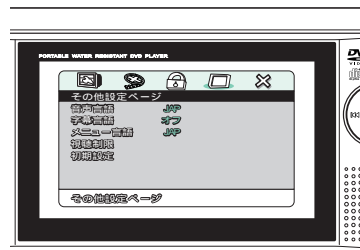
「音声言語」と同様の手順で設定します。

オフ：字幕非表示

### メニュー言語設定

複数のメニュー設定が記録されているディスクの場合、希望のメニュー言語を選ぶことができます。

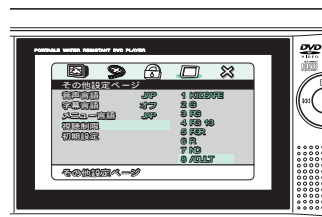
「音声言語」と同様の手順で設定します。

# システム設定（つづき）

## その他の設定ページ（つづき）

設定ボタン　決定ボタン　方向キーボタン

### 視聴制限（視聴年令制限設定）

暴力場面などを含むDVDディスクには、見る人の年令によって視聴を制限できようにレベル設定されているものがあります。
本製品ではどのレベルまで再生できるかを設定できます。適切なレベルはお客様ご自身で動作させて、ご確認ください。

「音声言語」と同様の手順で設定します。

設定後、パスワード入力画面が表示されますのでパスワードを入力して決定ボタン（決定）を押してください。

1.KIDSAFE　（子供）
2.G　（一般）
3.PG　（保護者の付き添いが望まれる）
4.PG 13　（13歳未満の子供には推奨されない。保護者の付き添いが望まれる。）
5.PGR　（制限付き保護者付き添い）
6.R　（制限付き）
7.NC 17　（成人向け）
8.ADULT　（視聴制限なし）

### 初期設定（工場出荷時）

工場出荷時の初期設定に戻します。「視聴制限」のパスワードは初期化されませんので、ご注意ください。

「音声言語」と同様の手順でリセットを選択します。

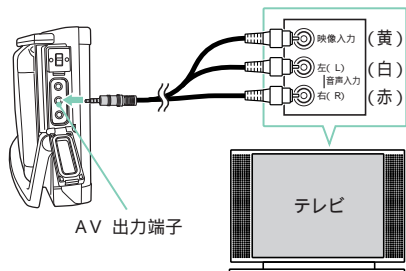
### 暗証番号を忘れたときは

初期設定のパスワード「3308」を入力してください。

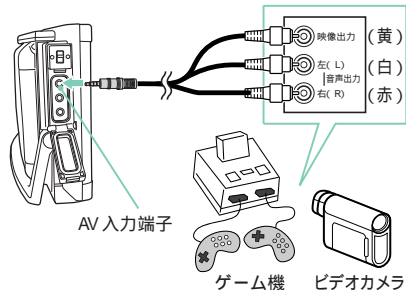
# 外部の機器と接続する

別売のステレオビデオコードを（VL-DH32）を使い、以下のように本機と他の機器をつないで使用することができます。くわしくは、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

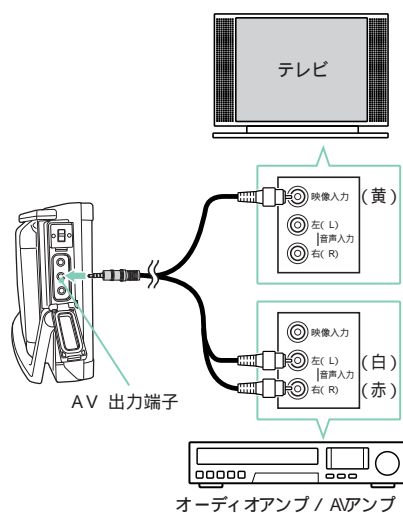
⚠注意
ジャックカバーを開いて、他の機器と接続した状態では、防水にはなりません。

## テレビに接続する

本製品で再生した映像や音声を、テレビで楽しむことが出来ます。
本製品の AV出力端子とテレビの映像・音声入力端子を接続します。

⚠注意
本製品の設置のしかたにより、テレビに出力した映像に色むらがでることがあります。
その場合は、本製品をテレビから離してください。

## ゲーム機やビデオカメラと接続する

ゲーム機やビデオ一体型カメラなどと接続して、本製品をモニターとして使用することができます。
本製品の AV入力端子と、ゲーム機やビデオ一体型のカメラなどの映像・音声出力端子を接続します。

⚠注意
ゲーム機やビデオ一体型カメラなどの出力端子の形状によっては、変換プラグなどが必要になる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

## AVアンプに接続する

本製品で再生した映像をテレビに、音声を AVアンプに出力して楽しむことができます。
映像出力プラグをテレビの映像入力端子に、音声出力プラグを AVアンプの音声入力端子に接続します。
テレビと AVアンプが離れている場合は、市販品の延長コードを併用してください。

## ヘッドホンをつなぐ

市販のヘッドホンをヘッドホン端子に接続すると、スピーカーから音を出さずに再生できます。

⚠注意
大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出ることがありますのでご注意ください。





# こんなときは

ご使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前にまず次の点をお調べください。
他の機器と接続している場合は、接続機器の説明書もよくお読みください。

### 全　般

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 電源が入らない。 | ACアダプターまたはカーアダプター（別売）が抜けている。または DCプラグ、アダプターアタッチメントが正しく接続されていない。 | ACアダプター、またはカーアダプターをしっかり差し込んでください。アダプターアタッチメントを正しく接続してください。 | 11 |
| | バッテリーパックが充電されていない。または、はずれている。 | バッテリーパックを充電します。正しく取付けてください。 | 12 |
| 電源を入れてもすぐに切れる。<br>動作中に電源が切れる。 | バッテリーパックが充電されていない。またははずれている。 | バッテリーパックを充電します。正しく取付けてください。 | 12 |
| | バッテリーパックが消耗している。 | 新しいバッテリーパックに交換してください。（バッテリーパックは消耗品のため保証対象外です。） | 41 |

### 映　像

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 画像が出ない。<br>画像のサイズがおかしい | AV入力端子にプラグが差し込まれている。 | AV入力端子からプラグを抜いてください。 | 37<br>9 |
| | 外部機器（テレビ）との接続の場合ステレオビデオコード（別売）が正しく接続されていない。 | ステレオビデオコードを正しく接続する。 | 37<br>9 |
| | 画面が消灯モードになっている。 | 消灯モードを解除してください。 | 14 |
| 画像全体が白っぽい。または黒っぽい。 | 明るさの調整が合っていない。 | 明るさを調節してください。 | 14 |
| | 室温が低い。 | 20℃以上の暖かい場所にしばらく置いてから電源スイッチを入れてください。 | |
| 画像が飛ぶ。<br>画像が固まる。 | ディスクに大きな傷、汚れがついている。 | ディスクを取り換えてください。ディスクを掃除してください。 | |

### 音　声

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 音声がでない。 | 音量が下がっている。 | 音量を調節する。 | 14 |
| | 本製品で再生できない記録状態のディスクを使用している。 | 再生可能な記録状態のディスクに交換してください。 | 7<br>8<br>24 |
| | DTS音声を選択している。 | 本製品は DTS音声に対応していません。DTS以外の音声を選択してください。 | 8 |
| | AV入力端子、ヘッドホン端子にプラグが差し込まれている。 | AV入力端子、ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。 | 37<br>9 |

# こんなときは（つづき）

### 音　声

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| ヘッドホンから音が出ない。 | ヘッドホン端子に正しく差し込まれていない。 | ヘッドホン端子に正しく接続してください。 | 37 |
| 音が途切れる。 | 電気雑音の発生しやすいところで使用している。 | 設置場所を変えてみてください。 | |
| | ディスクに大きな傷、汚れがついている。 | ディスクを取り変えてください。ディスクを掃除してください。 | 6 |
| 他のデジタル機器やテレビに雑音が出る。 | 本製品が他のデジタル機器やテレビに近づきすぎる。 | 本製品をそれらの製品から離して使用する。 | |

### 再　生

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 再生が始まらない。 | ディスクが入っていない。 | ディスクを入れてください。 | 15 |
| | ディスクを裏返しに入れている。 | ラベル面を上にして入れてください。 | 15 |
| | 本製品で再生できないディスクが入っている。 | 再生できるディスクを入れてください。 | 7 |
| | ディスクが傾いて入っている。 | ディスクをしっかりはめ込んでください。 | |
| | ディスクに大きな傷、汚れがついている。 | ディスクを取り変えてください。ディスクを掃除してください。 | 6 |
| | システム設定画面が表示されている。 | 視聴年齢制限を解除または変更してください。 | 36 |
| | リージョンコードが違っている。 | リージョンコード2もしくは、ALLのディスクを入れてください。 | 7 |
| | レンズ部に露がついている。 | 2～3時間放置します。 | 6 |
| ボタン操作ができない。 | ディスクにより、特定の操作が禁止されている。 | 故障ではありません。 | |
| 音声、字幕が切り換えられない。 | 複数の字幕、音幕が入っていない。 | 故障ではありません。 | |
| 字幕が出ない。 | 字幕の入っていないディスクでは字幕が表示されない。 | 故障ではありません。 | |
| | 字幕が「オフ」になっている。 | 字幕を設定してください。 | 35 |
| アングルを変えて見ることができない。 | 複数のアングルが入っていないディスクでは表示できません。 | 故障ではありません。 | |
| MP3のディスクが再生できない。 | 対応フォーマットでない、記録状態が悪い。 | 対応フォーマットで、記録状態のよいディスクに交換してください。 | 24 |



### 再　生

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| DVD再生中に画像が乱れる、または暗い。 | コピープロテクトに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合に外部出力するテレビによっては画像が乱れたり、暗くなったり、しま模様が出る場合があります。 | 故障ではありません。 | |
| DVDとCDで音量がちがう。 | 一般的にDVDよりもCDが記録レベルが高い。 | 故障ではありません。 | |

### リモコン

| こんなときは | 原　　因 | 処　置　方　法 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| リモコンで動作しない。 | リモコンが本体の受光部をむいていない。 | リモコンの送信部をを本体の受光部に向けてください。 | 13 |
| | リモコンと本体の間が遠い。 | リモコンと本体の距離を3m以内にする。 | 13 |
| | リモコンと本体の間に障害物がある。 | 障害物を取り除いてください。 | |
| | リモコン電池が消耗している。 | 新しい電池に交換してください。 | 10 |
| | リモコン電池の極性が間違っている。 | 電池の極性を正しく入れ直してください。 | 10 |
| | 本体のリモコン受光部に直射日光や照明（蛍光灯）が当たっている。 | 本体の向きを変えてください。 | |

# お手入れ

お手入れは、必ず電源スイッチを切ってバッテリーパックや外部電源を抜いてからおこなってください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
- 本体・アダプターアタッチメントの充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。

ディスクカバーやジャックカバーの内部に水が入ったときは、ただちに「お客様サービス係」にご相談ください。

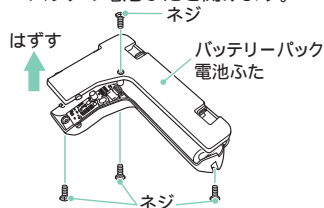
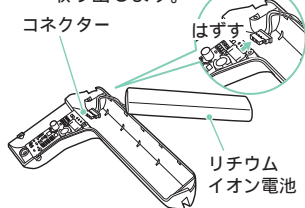
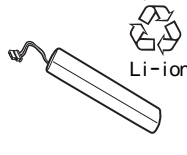
# 廃棄時の充電池の処理について

「バッテリーパックのはずしかた」は12ページをご覧ください。

**⚠警告（廃棄するとき以外は開かないでください。）**

- 一度、お客様が開けられると製品の保証はできません。廃棄時以外は開けないでください。
- ぬれた手でバッテリーパックを分解しないでください。
- 廃棄前に本機がバッテリーパックで動作しなくなった（放電した）ことを確認してください。動作する場合は分解しないでください。

**廃棄時の充電池取りはずし手順**

1. ネジ（4本）をはずし、バッテリーパックの電池ふたを開けます。

2. コネクターをはずして電池を取り出します。

3. 取り出したリチウムイオン電池はリサイクル協力店へお持ちください。

- 取りはずしたリチウムイオン電池は、お近くの販売店、又は各地方自治体の指示（条例）に従したがってリサイクル処理してください。リチウムイオン電池単品での販売は行いません。
- 充電しても使用時間が短かったり、電源が入らないときは、電池の寿命です。新しいバッテリーパックをお求めください。バッテリーパックの購入については「お客様サービス係」までご相談ください。

バッテリーパック（品番：VD-BA36LI）
5,775円（本体価格5,500円）
（2005年7月現在の価格です。変更することもあります。）

〒959-0292　新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2
ツインバード工業（株）　「お客様サービス係」

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

# アフターサービス

## 1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

## 2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。

## 3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理

  保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

- 保証期間がすぎている修理

  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

## 4.補修用性能部品の最低保有期間

- このポータブル防水DVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
- 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

## 5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

| 技術料 | 故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。 |
|---|---|
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |

**お客様サービス係**
(フリーダイヤル)　0120-337-455
FAX　(0256)93-1077
お電話承り時間：平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

**お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。**





# 仕　様

**本体部**

| 項目 | | |
|---|---|---|
| 防水仕様 | JIS保護等級7(防浸形）相当＊1 | |
| 電源 | 専用ACアダプター使用時 | AC100V　50/60Hz |
| | バッテリーパック使用時 | DC7.4V　3600mA |
| | カーアダプター（別売）使用時 | DC12V |
| 消費電力 | DVD再生時（ACアダプター） | 15W |
| | バッテリーパック充電時（ACアダプター） | 15W |
| 製品質量（約） | 約1.6kg(バッテリーパック含む） | |
| 製品寸法（約） | 幅290×奥行180×高さ62mm | |
| スピーカー | Φ40mm×2 | |
| 実用最大出力 | 0.5W+0.5W | |
| 使用温度範囲 | 5℃～35℃ | |
| 保存温度範囲 | －10℃～50℃ | |
| 連続使用時間（約） | 2.5時間（新品のバッテリーパックで、満充電で使用）＊2 | |
| 外部電源端子 | DC9V | |
| ヘッドホン端子 | Φ3.5mmステレオミニジャック（適合インピーダンス32Ω） | |
| AV入力／出力端子 | Φ3.5mm4極ミニジャック | 映像：1Vp-p(75Ω） |
| | | 音声：1.2Vrms(47kΩ） |

**DVD／CDプレーヤー部**

| 項目 | |
|---|---|
| 対応メディア | DVDビデオ、DVD-R＊3/DVD-RW＊3、音楽CD、CD-R/CD-RW(CD-DA、JPEG、MP3フォーマット） |
| 信号方式 | NTSC方式 |
| 使用レーザー | 半導体レーザー |
| 対応音声方式 | ドルビーデジタル、リニアPCM(DTSは非対応） |

**モニター部**

| 項目 | |
|---|---|
| 画面サイズ | 7V型（横154×縦87mm） |
| 表示方式 | カラーフィルター付透過型TN液晶パネル |
| 駆動方式 | TFTアクティブマトリックス駆動方式 |
| 画素数 | 336,960(横480×縦234×3)＊4 |
| 使用光源 | 蛍光管内蔵 |

**付属品**

| 品名 | 項目 | 仕様 |
|---|---|---|
| リモコン | 防水仕様 | JIS保護等級7(防浸形）相当＊1 |
| | 使用電源 | CR2025リチウム電池 |
| | 製品質量（約） | 幅59×奥行13×高さ126mm |
| | 製品寸法（約） | 42g(電池含む） |
| ACアダプター | 防水仕様 | 非防水構造 |
| | 入力電圧 | AC100V　50/60Hz |
| | 出力電圧 | DC9V　1.5A |
| アダプターアタッチメント | 防水仕様 | 非防水構造 |
| 申し込みハガキ・取扱説明書 | | |

＊1 防浸形　定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。
＊2 使用時間は周囲温度25℃で連続動作させた場合の目安です。使用状況（音量、明るさ等）や周囲温度により変動します。バッテリーパックは使用と充電を繰り返すと使用時間が短くなります。
＊3 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。
＊4 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますのであらかじめご了承ください。